

(様式4)  
令和6年12月11日

## 令和6年度 第2回 大阪市立墨江丘中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立墨江丘中学校  
校園長名 進藤 文代

日 時	令和6年12月11日(水) 18時30分より		
場 所	大阪市立墨江丘中学校 多目的室		
出席者	委員など	加藤 孝之(会長) 山本 邦子(副会長) 飯田 徳子(書記) 清水 康秀(委員)【欠席】 田中 克美(委員) 島谷 裕美子(委員)	
	校園	進藤 文代(校長) 橋口 徳治(教頭)	
	区役所	佐藤 忠義(課長代理)	
議題	(1) 学校協議会 会長あいさつ (2) 学校長 あいさつ (3) 運営に関する計画について(中間評価結果について) (4) 3年生チャレンジテスト結果について (5) 学校行事関係報告 (6) 元気アップ地域推進本部活動についての報告 学校工事関係について(体育館建て替え工事の予定) 50周年記念式典に向けての実行委員会の立ち上げについて (7) 学校協議会 会長より		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	○学校協議会会長あいさつ	
	(2)	学校長あいさつ	
	(3)	運営に関する計画について  「運営に関する計画」について 墨江丘重点プロジェクトについての進捗状況報告	○ 学校長より、説明 大阪市教育振興基本計画が示す、数値目標について、3年生チャレンジテスト結果アンケートの結果・課題について報告。  ・3年生の結果から、人の役立つ人間になりたい99.4%非常に高い結果となっている。 ・ファーストペンギンルーム(個別学習ルーム)の活用について、登校のきっかけとなり活用し改善傾向がみられる。(13名) さらに、環境改善を次年度進める。

		<p>大阪市教育振興基本計画の骨子3つの柱である、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、安全安心な教育の推進</li> <li>2、未来を切り拓く学力・体力の向上</li> <li>3、学びを支える教育環境の充実</li> </ol> <p>の実現に向けて、様々な取り組みをすすめしていく。</p>
(4)	<p>学校行事関係報告 がんばる先生支援事業 スクールフォローアップ事業 防災学習による、避難所訓練学習の実施と、探究学習についての取り組み。</p>	<p>○今年度もがんばる先生支援事業に応募し、探求学習、いのちを土台とした人権教育を実施。</p> <p>○シャッターアートによる地域探究学習、地域と一緒に避難所訓練学習など、主体的に体験できる活動を重視した取り組みを行っている。</p> <p><b>【田中委員より】</b></p> <p>○携帯電話の現状の所持率について質問があった。中学生の8割～9割はタブレット、携帯電話、スマホ、パソコンなど個人で所有している。</p> <p>生活指導事案の入り口となっているのも事実ですが、所持させないという指導ではなく、所持している現状を受け止めて、活用方法、便利な反面危険性もあること、著作権など細かなことに対する教育も追いかかせていくことが必要である。</p>
(5)	<p>(島谷委員より) ○学校元気アップ活動について</p>	<p>○(島谷委員より) 学校元気アップ活動の報告 日本の伝統文化である茶道体験を実施。予定していなかった取り組みですが、ニーズが多く今後も開催を検討する。</p>
(6)	<p>体育館工事について 50周年記念式典に向けて</p>	<p>○地域行事でも中学生が率先して活躍してくれている。</p>
協議資料		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「大阪市立墨江丘中学校 学校運営に関する計画 (中間評価アンケート)</li> <li>2. 「大阪市立墨江丘中学校 チャレンジテスト結果 (あゆみ) パワーポイントで説明</li> <li>3. 「令和6年度 行事関係報告」パワーポイント資料で報告</li> <li>5. パワーポイント 墨江丘プロジェクトについて・体育館建て替え工事について</li> <li>6. 元気アップ資料</li> </ol>
	傍聴者 なし	